

進む!まいる!

市政の話題を紹介!

TOPICS 1
10/31

■民間企業と連携した取り組み

パナソニックITS株式会社との連携

魅力的で持続可能なまちづくりと地域課題の解決を目指し、パナソニックITS株式会社と連携協定を締結しました。この協定に基づき、11月から同社の社員を地域活性化起業人として受け入れています。今後は同社での経験を生かし、舞鶴市の地域課題の解決に向け、両者の強味を生かしながら取り組んでいきます。



TOPICS 3
11/8

■地域と大学が連携

語り合い学び合いつながり合う自治体教創コンソーシアム 設立準備会発足発表会

教育環境をとりまく課題の解決に取り組むため、東京大学大学院と福知山公立大学により、コンソーシアム設立準備会の発足発表会が開催されました。舞鶴市は同大学院・大学との共同研究をスタートし、特別支援教育のあり方の検討など、教育環境の充実に取り組んでいきます。



市長からのメッセージ

冬の味覚の王者「舞鶴かに®」の競りに活気があふれています。今月は、大学やこども食堂との連携、地域活性化起業人協定の締結など、未来へのさらなる取り組みが前進しました。一年間の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。良いお年をお迎えください。



TOPICS 2
11/6

■日本海の冬の味覚の王者

舞鶴かに® 初競り

「舞鶴かに®」の初競りが開催されました。舞鶴市による初の激励会も同時に実施し、市場に仲買人の皆さんの熱気が溢れました。

「舞鶴かに®」は、舞鶴漁港に水揚げされたズワイガニのうち、重さが800g以上で姿が整ったものだけで、重さごとに金・銀・緑色のプレートが付けられているブランドガニです。これらのカニは、市内をはじめ、京阪神地域に出荷され、しつとりとした触感と上品な甘みが高い評価を得ています。冬の味覚をぜひ味わってください。



TOPICS 4
11/16

■10周年特別企画

秋の夜長の居場所 ～あそびあむ×こども食堂～

あそびあむで初となる夜の臨時開館を行い、夜のイベントを開催しました。館内では夜をテーマに影遊びなどの光や色彩を生かした幻想的なあそびを展開。館外では市内のこども食堂による屋台の出店や催しが行われ、来場者は秋の夜長に心温まる思い出をつくりました。これからもあそびあむは子育て世帯の交流施設として、さまざまな「あそび」を企画していきます。



まいる親善大使プロジェクト

新たに2人が大使に就任!

舞鶴市では、ゆかりのある著名人を大使に任命し、舞鶴の魅力を広くPRしていただくとともに、大使と連携した事業を展開する「まいる親善大使プロジェクト」に取り組んでいます。《企画政策課》

舞鶴高専での出会いと学びが創業の原点

10月30日、さくらインターネット株式会社代表取締役社長の田中邦裕さんに就任いただきました。田中社長は、舞鶴工業高等専門学校在学中にさくらインターネットを起業。以降、日本の企業で唯一のガバメントクラウドサービス提供事業者として、一部条件付きでデジタル庁に選定されるなど、日本のデジタルインフラの発展に尽力されています。

親善大使就任を記念し、大阪で開催した「舞鶴高専アントレプレナーシップ推進フォーラム」では、田中社長の特別講演や舞鶴高専生による各種コンテストへの取り組み発表などを行いました。就任式では「10代を過ごした舞鶴は私にとって特別な場所。会社の創業の地でもある舞鶴の発展に引き続き貢献をしていきたい」と思いを述べられました。今後は、舞鶴の魅力発信や舞鶴高専のアントレプレナーシップ教育の推進などにお力添えをいただきます。



舞鶴の魅力を国内外に発信

11月17日、舞鶴市出身でソプラノ歌手の田中彩子さんに就任いただきました。ウィーンやロンドン、パリなど世界で活躍されている田中さんは、これまでから舞鶴市文化親善大使として、音楽を通じて子ども達に生きる力を育む活動などにご協力いただいていた。今後は、まいる親善大使として、引き続き、舞鶴の文化振興や魅力発信にお力添えをいただきます。

就任式後には、日星高等学校で生徒との交流事業を開催。「自分の好きなことをどのように未来につなげていくか」について、ご自身の経験をもとにお話しされました。

また、来年3月には「田中彩子×藤木大地デュオ・リサイタル」を総合文化会館で開催します。「天使の声」と称される田中さんの歌声をお楽しみください(関連14頁)。



ソプラノ歌手
田中彩子
さん